

# 錦江



暮らしの情報や、みんなの活躍など、まちの話題をピックアップしてご紹介します。

## トピックス

### 漁業の安全・豊漁祈願



**10**月26日、第34回漁業振興祭が開催されました。漁船の海上パレードが午前9時30分から漁協前を出発、松崎海岸沖から神ノ川海岸を回り漁協前に帰港し、漁業資源の増殖を図り、ヒラメの放流を行いました。

その後、えびす社殿において操業、航海の安全と豊漁の祈願を行ったあと、懇親会やアトラクション等で、盛会のうちに終了しました。

### 健やかな町・健康づくりを目指して

**錦**江町ときわ木ボランティアグループでは、町内の施設や公衆トイレなどの清掃活動を行なっています。健やかな町・健康づくりを目標に毎月定例会では真向ストレッチ体操を実践されるなど、清掃や草払い作業に爽やかな汗を流されています。

会員最高齢98歳の竹下久子さん（表木自治会）は「生涯現役、明るい人生」をモットーに保健センターのカウンターの拭き掃除を一生懸命されていました。会員は井手口正頼会長を中心に43名で活動されています。



### 新たな錦江町特産品を目指して



**平**成24年に結成された、生姜生産組合きんこう22名は約半数が元葉たばこ農家であったこともあり、葉たばこの代替え作物の一つとして生姜生産に取り組んでいます。生姜は4月に植え付け、11月初旬から収穫出荷で、今が最盛期です。今年は約3.5ヘクタールの作付面積ですが、今後は、錦江町の主要作物の一つになればと、生産面積の拡大と安定収入を目指して収穫作業に励んでいます。

### 青年の山大会開催

**11**月20日、肝属地区青年の山大会が大根占愛林会主催で開催され、参加者たちは大きく育った大根占愛林会の分収林で講習を行いました。

青年の山は、林業経営に意欲を持つ山村青年の養成や林業に関する技術、知識、を共同研修する場の整備を目的に1968（昭和43年）年制定され、国有林を使って当時県内22地区に青年の山が結成されていました。

大会には1市3町（垂水市・肝付町・南大隅町・錦江町）の会員や大隅森林管理署・大隅地域振興局・大隅森林組合など約70人が参加して行われました。

